

リスクアセスメント報告書 (事例3)

No.

対象作業名 : 間伐作業

実施者氏名 :

報告書作成日 :

No.	危険要因の内容		危険要因の洗い出し		リスク見積り(現状)		リスク評価(現状)		リスク低減対策		対策後のリスク見積り(予測)		改善に当たり考慮すべき事項	優先順位
	作業名	内容	～するとき	災害に至るプロセス ～(事故の型)になる	可能性	重大性	可能性	重大性	リスクレベル	リスクレベル	可能性	重大性		
1	伐倒作業	伐倒木	木が倒れるとき	～したので 他の作業者が危険区域に入ります	○	×	3	3	①ハーベスタを導入する ②近接作業にならない山割りをする ③伐倒合図を確実に行う	○	○	1	3	
2	伐倒作業	かかり木	伐倒するとき	ほとんどかかり木になり	×	×	5	5	①列状間伐を採用する ②小面積皆伐を採用する	○	△	2	1	
3	クワヤーダ 集材作業	ワイヤロープ	ワイヤロープを引くとき	右付け索が切れ たため	○	×	3	3	①架線集材から車両集材に変更する ②内角側に立木を残す ③内角作業は絶対に行わない	○	○	1	1	
4	車両集材作業	集材木	木寄集材するとき	木寄距離が長い ため材が引つか かりやすく	△	△	3	3	①高密度集材踏を入れ、木寄せ距離を短くする	○	○	1	1	
5	車両集材作業	林内作業車	林内作業車を運転したとき	運転席から降りて バックで走行中	△	×	4	4	①リモコン操縦の車両に改良する ②運転席から降りて運転しない	○	○	1	2	
6	プロセッサ造材 作業	造材木	枝払いしたとき	他の作業者が近く で材の整理をして いたので	△	×	4	4	①接近ブザーを開発、携帯させる ②材整理の作業者を配置しない	○	○	1	2	

リスクの評価基準

可能性ランク	記号
かなり起こる	×
たまに起こる	△
ほとんど起こらない	○

重大性ランク	記号
極めて重大	×
重大	△
軽微	○

リスクレベル

リスクの見積り	リスクレベル
XX	5
X△、△X	4
○X、X○、△△	3
○△、△○	2
○○	1

リスクへの対応

リスクレベル	リスクへの対応
5	受け入れ不可能なリスクであり、即座に他の方法へ回避する必要がある
4	受け入れ不可能なリスクであり、抜本的な対策を実施する必要がある
3	受け入れ不可能なリスクであり、何らかの対策を実施する必要がある
2	許容可能なリスクであり、現時点では特に対策の必要がない(残留リスクあり)
1	受け入れ可能なリスクであり、対策の必要がない(残留リスクあり)